

シネマ倶楽部

in 荊崎

第10弾

午前

たべっ子どうぶつ THE MOVIE
開場 9:30 / 開演 10:00 (上映時間 90分)



© ギンビス © 劇場版「たべっ子どうぶつ」製作委員会

午後

35年目のラブレター
開場 13:30 / 開演 14:00 (上映時間 120分)



© 2025『35年目のラブレター』製作委員会

2026年 **7月26日** 日 東京エレクトロン荊崎文化ホール
大ホール

チケット料金
(全席指定・税込)

3歳以上
それぞれの作品につき **800円**
※3歳未満膝上1名無料 (お席が必要な場合は有料)

発売日

フレンズ友の会 5月30日[±]
一般・オンライン 6月6日[±]

※先行・一般とも
初日は10時より受付開始

※電話で予約の場合1週間以内に窓口で受取・お支払いが必要です。
(郵送の場合各種手数料がかかります)

チケット販売
お問合せ

東京エレクトロン荊崎文化ホール
☎ 0551-20-1155

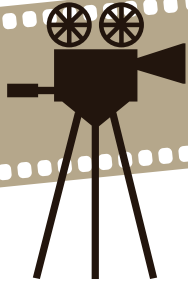


【受付】8:30~17:15 【休館日】月曜日(祝日の場合翌日)、休日の翌平日

トールツリーオンラインチケットサービス
【クレジットカード決済可・コンビニ発券】

※1枚毎にチケット代とは別に販売手数料がかかります。
決済方法によって手数料が異なりますので予めご了承ください。





第10弾

シネマ倶楽部 in 萠崎

2026年 7月26日 日 東京エレクトロン萠崎文化ホール 大ホール



たべっ子どうぶつ THE MOVIE 開場 9:30 / 開演 10:00 (上映時間 90 分)

1978年の発売開始から世代を超えて愛され続けるギンビス社の動物型ビスケット「たべっ子どうぶつ」を3DCGアニメーション映画化。

おかしと人間が仲良く暮らすスイーツランドでは、歌って踊るスーパーアイドル「たべっ子どうぶつ」が大人気。しかし、この世の全てのおかしを排除して世界征服をもくろむ凶悪な「わたあめ軍団」に、ぺがさすちゃんが囚われてしまう。かわいだけが取り柄で戦闘力ゼロのたべっ子どうぶつたちは、大切な仲間を助けてスイーツランドを救うべく立ちあがるが……。

アイドルグループ「Travis Japan」の松田元太がたべっ子どうぶつたちのリーダー・らいおんくんの声で主演を務め、ぞうくんの声を水上恒司、映画オリジナルキャラクター・ぺがさすちゃんの声を高石あかり、たべっ子どうぶつたちと行動をともにする人間の女の子・ペロの声を大野リリあなが演じる。アニメ映画「放課後ミッドナイトスズ」の竹清仁が監督を務め、俳優・脚本家の池田テツヒロが脚本、「ソニック・ザ・ムービー」のCGを手がけたマーザ・アニメーションプラネットがアニメーション制作を担当。

© ギンビス © 劇場版「たべっ子どうぶつ」製作委員会



35年目のラブレター

開場 13:30 / 開演 14:00 (上映時間 120 分)

西畑 保、65歳。文字の読み書きができない。そんな彼の側にはいつも最愛の妻・餃子 きょうこ がいた。保は貧しい家に生まれ、ほとんど学校へ通えず大人になった。生きづらい日々を過ごしてきたが、餃子と運命的に出会い、めでたく結婚。しかし、その手離したくない幸せ故に保は読み書きができないことを言い出せずにいた。半年後、ついにひた隠しにしていた秘密が露見し別れを覚悟する保だったが、餃子は保の手をとりながらこう告げた。

「今日から私があなたの手になる」

その言葉に、その眼差しに、保は救われた。

どんな時も寄り添い支えてくれた餃子へ感謝のラブレターを書きたい。定年退職を機に保は一大決心し夜間中学に通い始める。だが老齢のため物覚えも悪く、気付けば5年以上の月日が経過した頃、一字また一字と書いては消した書くひたむきな保と、それを見るときもなく見守る餃子は結婚35年目を迎えるのだった……。

© 2025 『35年目のラブレター』製作委員会

【お問い合わせ】

東京エレクトロン萠崎文化ホール

(指定管理者：株式会社ケイミックスパブリックビジネス)

〒407-0002 山梨県萠崎市藤井町坂井 205 番地

☎ 0551-20-1155

【受付】8:30~17:15 【休館日】月曜日(祝日の場合翌日)、祝日の翌平日

